

1 設置の背景と基本理念

- 生徒の興味・関心、進路希望の多様化
- 様々な背景を抱えた生徒の増加（学校生活や学習に困難を抱える生徒など）

○新たなタイプの学校の基本理念
**個に応じた多様な学びと、学習者中心の支援により、
 生徒の自律的な学びの実現と、将来の社会的自立に必要な資質・能力の
 育成を目指す。**

2 新たなタイプの学校の概要

- 設置場所等 宮城広瀬高等学校を新たなタイプの学校に転換し、令和9年度に開校(予定)
 ※宮城広瀬高等学校は令和9年度に募集を停止し、令和10年度末で閉校
- 募集定員 200名
- 設置課程等 全日制・普通科・単位制

3 求める生徒像

○次のような、多様な生徒を求めます

大学進学等の進路希望を実現するため、自分のペースで学びたい

集団生活や対人関係に不安を感じているが、自分の適性に合わせて学びたい

興味関心や適性に合わせ自己決定しながら柔軟に学びたい

学習のつまずきの解消のため、基礎基本に戻って学びたい

音楽活動やスポーツ等のため自由な時間を持ちながら学びたい

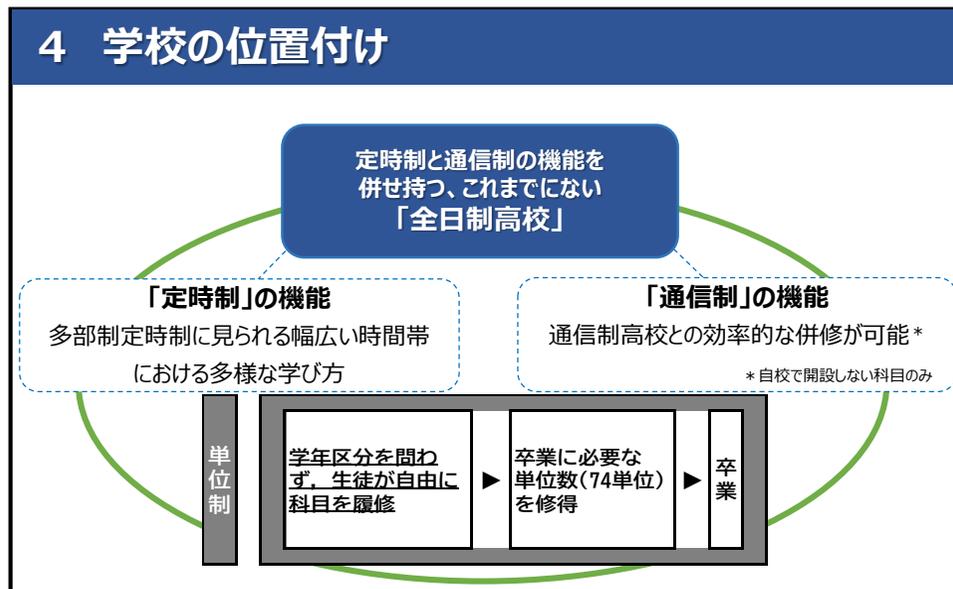
学校に登校していない期間があったが、自分の状況に合わせて学びたい

アイデアル スクール



idealとは「理想、理想的」という意味の英単語ですが、ここでは、各単語の頭文字を合わせた造語としての意味を重ねています。さらには、目指す教育の実現のために、多くのアイデア(idea)、工夫を追求していくという思いが込められています。

4 学校の位置付け



5 学校の特徴

I フレキシブルな学び方

(1) 単位制の導入
 (2) 幅広い授業時間帯の設定
 (3) 通信制高校との併修*
 (4) 資格取得、ボランティア等を単位として認定

II 魅力ある学び

(1) 探究的な学び
 (2) ICTを活用した学び
 (3) 地域等と連携した学び
 (4) 多様な人材を活用した学び

idealスクール

III 多様な教科・科目

(1) 多様な進路希望に応じた教科・科目
 (2) 学び直しのための教科・科目
 (3) 習熟度別授業の導入

IV サポート体制の充実

(1) チューター制の導入
 (2) 多様なスタッフ（スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー、地域人材・NPO等）による支援

* 自校で開設しない科目のみ

6 幅広い授業時間帯

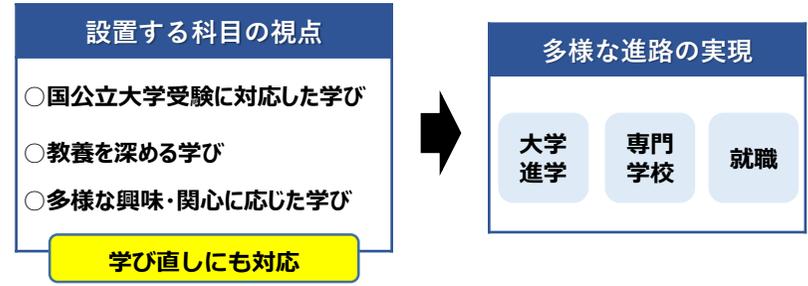
○ 1～8校時の幅広い授業時間帯を設定し、生徒自身の生活スタイル、興味・関心等に応じて、主体的な授業選択が可能

1校時	2校時	3校時	4校時	昼休み	5校時	6校時	7校時	8校時
主に選択教科・科目		コアタイム(主に必修教科・科目も設置) LHR及び総合的な探究の時間等も含む				主に選択教科・科目		

	1	2	3	4	5	6	7	8
	多様な教科・科目		必修科目				多様な教科・科目	
月		選	必	必	必	必		
火	選	選	必	必	必	必		
水			必	必	必	必	選	
木			必	必	必		選	
金		選	必	必	必	必		
	コアタイム							

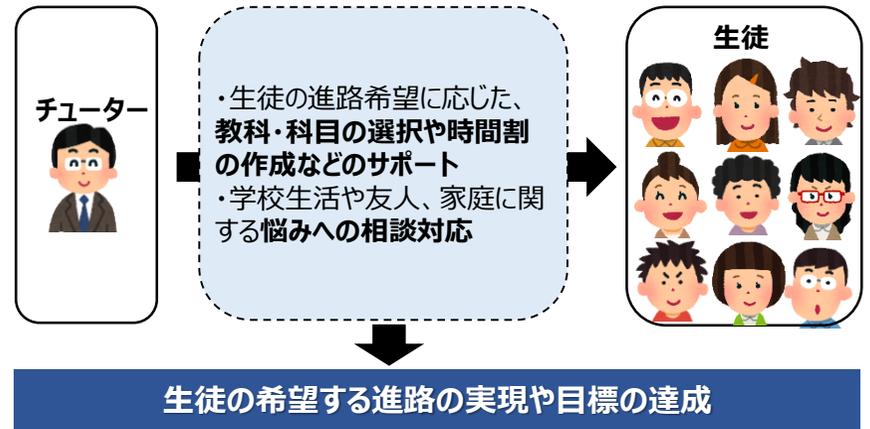
7 多様な教科・科目

- 多様な科目の設置に加え、資格取得やボランティア、他の高校での科目履修などの学校外学修等を幅広く単位として認定
- 将来の社会的自立に必要な資質・能力の育成に繋がる学びや多様な人材を活用した学びなど、魅力ある学びを実施



8 充実したサポート体制

○ 従来の「学級」は置かず、チューター制を導入



- 地域人材やNPO等とも協力してさまざまな側面からサポート体制を構築
- ICTを活用した生徒との連絡体制を構築